

ビタミン類多く、泌乳促進の多汁質根菜

家畜かぶ

- 生育日数が短いので、短期間に収かくできる。
- 暖地では、水田裏作や畑の多毛作に入れ、逐次抜きとり給与、寒地では降霜前に収かくして葉部を切り取り給与、根部は貯蔵して、冬期の飼料に。

●雪印改良紫丸かぶ

極早生系、生育日数80～90日、肉質堅密で貯蔵性高く、葉の割合は少く厚肉型で短期で多収、寒さに強く、春まきしても抽台しない。寒地の春まき夏どり、暖地の遅まきにも適します。

●雪印改良下総かぶ

晩生系、生育日数110～130日、青首で根部短円錐型で、葉部根部共に非常に多収である。

●小岩井かぶ

中生系、生育日数100～110日、青首で主に北海道南部、東北地方に適し、根部の収量は多い。

●セブントップ

極晩生系、生育日数130～150日、青首で、葉数が多く病害に強い。西南暖地に適し、多収である。

品種別の収かく時期＝品種の特性を見て、使いましょう

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	普通播き(暖地)	雪印改良紫丸かぶ(80日)			収かく又は逐次抜きとり			
普通播き(寒地)	雪印改良紫丸かぶ(80日)			収かく貯蔵				
		遅まき(暖地)	雪印改良紫丸かぶ(80日)		収かく又は逐次抜きとり			
東北地方	小岩井かぶ(100日)			収かく				
	暖地	雪印改良下総かぶ(110日)			収かく又は逐次抜きとり			
	西南暖地	セブントップ(130日)			収かく又は逐次抜きとり			

家畜かぶの栽培基準

(数量は10アール)

地帯	播種期	播種量 キロ	播種法	施肥量					収かく		摘	要		
				堆肥	石灰	化学肥料(成分量)			時期	肥料と量 キロ			利用時期	収量 トン
						N	P ₂ O ₅	K ₂ O						
東北地方 (岩手県の例)	7/下～ 8/下	条・0.6 散・0.15	60cm×25cm 点播	キロ 1,000	キロ —	キロ 8	キロ 10	キロ 10	間引後	N……2	10/中～ 11/中	4～8		
北陸地方 (新潟県の例)	8/中～ 9/下	0.1	60～80× 15～20	2,000	—	5	4	5	9～10葉期	N……5	11/中～ 5月	葉2～2.5 根4～4.5		
関東地方 (埼玉県の例)	8/中～ 9/上	0.3	60～75 ×20	2,000	100	10	12	12	間引後	N……2	12/上～ 3/下	葉…3～4 根…3～4	早期間引	
東海地方 (愛知県の例)	7/下～ 8/下	0.4	60×条播	3,000	80	10	12	11	播種30日	N……7	11～1月	6～8		
近畿地方 (兵庫県の例)	8/中～ 9/中	0.3	60×30	2,000	100	8	5	12	9/下～ 10/下	N……8 K ₂ O…12	12/上～ 3/中	5～8	DDT又はBHC 5% 2Kg散布	
九州地方 (宮崎県の例)	8/下～ 10/上	0.4	60×20 ～25	1.200 ～ 1,500	90	7	10～ 15	12	播種30日 〃 60日	N……5 N……5	12/上～ 2/下	7～8	追肥後土よせ、マラソン乳剤の散布。 種子消毒(有機水銀剤液1000倍)	